

2010年(平成22年)11月2日

各位

大阪弁護士会
会長 金子 武 嗣
同人権擁護委員会
委員長 加藤 高 志

医療問題連続講座のご案内

近時、医療現場において、①患児が医療処置を受ける際に親から引き離されること、入院した際に親きょうだいの面会を制限されること、②院内学級その他の方法により学習権が十分に保障されていないこと、③患児本人に対する説明や了解取得が疎かにされていることなどが、「医療における子どもの人権」の問題として活発に議論されています。しかし、これまで、これらの問題に弁護士が関与する機会は少なかったように思われます。

そこでこの度、医療現場における子ども・患者の人権について、豊富な学識を有する研究者や弁護士、医療現場で活躍してこられた専門家を講師に招き、下記のとおり4回にわたり講座を実施いたします。

なお、資料準備の都合がございますので、参加される方はあらかじめ裏面の回答書に記入の上、ファクシミリにて、弁護士会事務局宛にお申込下さい。

第1回 入院しても学びたい～病弱教育の現状と課題～

講師：西牧謙吾氏【(独法) 国立特別支援教育総合研究所研究員】

テーマ：病弱教育(院内学級、訪問教育)

第2回 医療を受ける子どもの人権～何が問題か

講師：増子孝徳氏【栃木県弁護士会会員、日弁連人権擁護委員会副委員長】

テーマ：医療における子どもの人権

第3回 患者の権利について～これまでとこれから

講師：手嶋 豊 氏【神戸大学大学院法学研究科教授】

テーマ：患者の権利

第4回 チャイルド・ライフの世界～子どもが主役の医療を求めて

講師：藤井あけみ氏【チャイルド・ライフ研究会代表、九州大学大学院統合新領域学府ユーザー感性学専攻講師】

テーマ：医療における子どもの人権

【講座日時】 第1回：2010年11月12日 午後6時～8時

第2回：2010年12月13日 午後3時～5時

第3回：2011年1月24日 午後3時～5時

第4回：2011年2月7日 午後3時～5時

*会議室については、当日、当会館1階に掲示させていただきますので、ご確認ください。

参加費無料

◆大阪弁護士会館 周辺地図



- 【交通手段】
- ・京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口(1)から徒歩約5分
 - ・地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1番出口から徒歩約10分
 - ・地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
 - ・JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分

返送先 FAX 06-6364-7477

医療問題連続講座 参加申込書

参加費無料

第1回 入院してても学びたい～病弱教育の現状と課題 2010年11月12日(金) 午後6時～8時	出席 / 欠席
第2回 医療を受ける子どもの人権～何が問題か 2010年12月13日(月) 午後3時～5時	出席 / 欠席
第3回 患者の権利について～これまでとこれから 2011年1月24日(月) 午後3時～5時	出席 / 欠席
第4回 チャイルド・ライフの世界～子どもが主役の医療を求めて 2011年2月7日(月) 午後3時～5時	出席 / 欠席

※いずれもご欠席の場合は、ご返送不要です。

貴名

大阪弁護士会人権擁護委員会担当 前田行 (TEL 06-6364-1227)